

令和2年度事業報告

北区「特色ある区づくり予算」の実績等について

令和2年度 特色ある区づくり予算 実績報告一覧

(単位 円)

所管課等	事業名	R2決算額	掲載ページ
地域総務課	北区賑わいづくり事業	489,280	1
	夏休み公共施設利用促進事業	101,240	2
	木崎村小作争議100周年事業	228,183	3
	地域「ひと・まち」パートナーシップ支援事業	186,918	4
	地域防災ひとづくり	1,590,000	5
区民生活課	北区水辺環境フィーチャリング事業	1,979,550	6
健康福祉課	北区子育て応援事業	1,880,487	7
	北区もの忘れ検診	360,376	8
	大学生による家庭介護セミナー	300,000	9
	介護予防のための専門職派遣事業	785,574	10
産業振興課	海辺の森共創参画推進事業	3,730,033	11
	地域商業にぎわい創生プロジェクト	1,600,000	12
	魅力発信キタクなるプロジェクト	1,983,380	13
	「次世代農業」推進事業	1,000,000	14
	北区総合スポーツ事業	1,480,230	15
建設課	「松浜海岸の環境整備と地域活性化」事業	2,999,700	16
自治協議会 提案事業	北区交通マップ作成	359,348	17
	福祉教育部会だより発行	535,184	18
	福島潟賑わい創出	1,436,917	19

特色ある区づくり予算事業 実績報告書

事業名	北区賑わいづくり事業		
事業の取組み	<input checked="" type="checkbox"/> 区独自の課題解決に向けた取組み <input type="checkbox"/> 区の伝統・文化など区が持つ魅力や特性を生かした取組み <input type="checkbox"/> 区の自然・風土を生かした取組み <input checked="" type="checkbox"/> 区民と協働による取組み <input type="checkbox"/> 区民との協働を目指した取組み		
区ビジョン	<input type="checkbox"/> 豊かな自然と共生するまち <input checked="" type="checkbox"/> 都市機能が充実したまち <input type="checkbox"/> 活力ある産業のまち <input type="checkbox"/> 学びあい、健康で、人にやさしいまち <input type="checkbox"/> 安心安全で暮らしやすいまち <input type="checkbox"/> その他()		
事業期間	平成31年4月1日 ~ 令和3年3月31日		
担当所属	北区地域総務課		
実施年度	令和元年度(1年目)	令和2年度(2年目)	令和3年度(3年目)
事業費	947,100円(決算額)	489,280円(決算額)	-
計画内容 (手段に対して)	【計画内容】 新崎駅の拠点化に向けた地域住民による協議会の活動を支援するとともに、新崎駅周辺に賑わいを創出し、多くの人か集う場所とすることで、新崎駅の利用者増加に繋がるよう地域とともに考える。	【計画内容】 協議会から新崎駅の利用促進及び駅周辺の賑わい創出に向けたアイデアを出してもらい、地域住民の意見を取り入れた魅力ある駅づくりに取り組む。	令和2年度で事業終了
実績 (日付、場所、内容、人数等具体的に記載)	【実績】 ○新崎駅南口イルミネーション設置	【実績】 ○新崎駅南口イルミネーションツリー増設	
効果・課題等	新崎駅にイルミネーションが設置され、地域の憩いの場となり環境整備や地域交流が深まった。当事業をきっかけに新崎駅の周辺開発の動きが出てきたことなど、更なる賑わい創出に向けた機運の醸成が図られた。		

特色ある区づくり予算事業 実績報告書

事業名	夏休み公共施設利用促進事業		
事業の取組み	<input checked="" type="checkbox"/> 区独自の課題解決に向けた取組み <input type="checkbox"/> 区の伝統・文化など区が持つ魅力や特性を生かした取組み <input type="checkbox"/> 区の自然・風土を生かした取組み <input type="checkbox"/> 区民と協働による取組み <input type="checkbox"/> 区民との協働を目指した取組み		
区ビジョン	<input type="checkbox"/> 豊かな自然と共生するまち <input checked="" type="checkbox"/> 都市機能が充実したまち <input type="checkbox"/> 活力ある産業のまち <input checked="" type="checkbox"/> 学びあい、健康で、人にやさしいまち <input type="checkbox"/> 安心安全で暮らしやすいまち <input type="checkbox"/> その他()		
事業期間	令和2年4月1日 ～ 令和5年3月31日		
担当所属	北区地域総務課		
実施年度	令和2年度(1年目)	令和3年度(2年目)	令和4年度(3年目)
事業費	101,240円(決算額)	-	-
計画内容 (手段に対して)	【計画内容】 夏休み期間中の子どもたちを中心に、区内の公共施設等の利用促進を図るため無料バスを運行する。		
実績 (日付、場所、内容、人数等具体的に記載)	【実績】 新型コロナウイルス感染症対策により、バス運行は中止となった。代替えとして公共施設利用促進チラシを作成し、区内全小中学校、高等学校、大学等へ配付した。10,000部印刷		
効果・課題等	2020年度は、夏休みが短くなったことに伴い、バスの運行は中止とし、区内の公共施設のパンフレットを作成、配布することとした。今後は感染状況が不明であるため、バスの運行については中止し、事業は廃止とする。公共施設の利用促進については、作成したパンフレットの使用を含めより効果的な方策を引き続き検討していく。		

特色ある区づくり予算事業 実績報告書

事業名	地域「ひと・まち」パートナーシップ支援事業		
事業の取組み	<input checked="" type="checkbox"/> 区独自の課題解決に向けた取組み <input type="checkbox"/> 区の伝統・文化など区が持つ魅力や特性を生かした取組み <input type="checkbox"/> 区の自然・風土を生かした取組み <input checked="" type="checkbox"/> 区民と協働による取組み <input type="checkbox"/> 区民との協働を目指した取組み		
区ビジョン	<input type="checkbox"/> 豊かな自然と共生するまち <input type="checkbox"/> 都市機能が充実したまち <input type="checkbox"/> 活力ある産業のまち <input checked="" type="checkbox"/> 学びあい、健康で、人にやさしいまち <input type="checkbox"/> 安心安全で暮らしやすいまち <input type="checkbox"/> その他()		
事業期間	平成31年4月1日 ～ 令和4年3月31日		
担当所属	北区地域総務課		
実施年度	令和元年度(1年目)	令和2年度(2年目)	令和3年度(3年目)
事業費	967,653円(決算額)	186,918円(決算額)	1,600,000円(予算額)
計画内容 (手段に対して)	【計画内容】 ①新潟医療福祉大学から地域コミュニティ協議会や学校等へひとづくり・まちづくりを連携・協働するタッグパートナーの派遣 ②新潟医療福祉大学、地域コミュニティ協議会関係者、行政及び関係団体等によるネットワーク会議(連絡調整会議)の開催 ③活動報告を兼ねた報告会(地域交流会)の開催 ④報告資料作成 【実績】 ①延べ612人を派遣(76回) ◆学習・スポーツ支援 小学校8校189人 中学校5校107人 ◆地域活動支援(9回) 316人(ござれや花火、松浜まつり、陽光夏祭り、陽光ウェルカムパーティー、阿賀野川河川敷環境整備活動等) ②活動報告を兼ねた交流会の開催 2/18(火)参加者130名 新潟医療福祉大学 ③連絡調整会議の開催 第1回6/10(活動方針について・事業の進め方について) 第2回9/17(経過報告・今後の活動について・交流会協議) 第3回12/2(経過報告・交流会協議・次年度について) ・コミ協との連絡調整会議10/31(取り組みについて・地域交流会について)		
実績 (日付、場所、内容、人数等具体的に記載)	【計画内容】 ①新潟医療福祉大学から地域コミュニティ協議会や学校等へひとづくり・まちづくりを連携・協働するタッグパートナーの派遣。また、新型コロナウイルス感染症対策として、動画製作・配付による学習・地域活動支援。 ②新潟医療福祉大学、地域コミュニティ協議会関係者、行政及び関係団体等によるネットワーク会議(連絡調整会議)の開催 ③活動報告を兼ねた報告会(地域交流会)の開催 ④報告資料作成 【実績】 ①延べ106人を派遣(54回) ◆学習・スポーツ支援 小学校4校41人 中学校3校33人 ◆地域活動支援(4回) 32人(ふゆっこまつり) ②連絡調整会議の開催 第1回:12/24(これまでの取り組み、地域交流会について、今後の進め方等) 第2回:3/9(2020年度の活動について、地域交流会について等) ③意見交換会の開催 :3/15 内容:今年度の取り組み状況と新型コロナウイルス感染症予防対策について ほか ④報告書作成(200部)		
効果・課題等	・大学生が協働のパートナーとして人と人、地域と地域、人と地域を結び付ける役割を担うことで北区の発展に寄与する。 ・新型コロナウイルス感染症拡大により、活動が大幅に縮小された。今後は、オンラインやオンデマンドを活用しながら、新たな手法も取り入れ取り組んでいく。		

特色ある区づくり予算事業 実績報告書

事業名	北区水辺環境フィーチャリング事業		
事業の取組み	<input type="checkbox"/> 区独自の課題解決に向けた取組み <input type="checkbox"/> 区の伝統・文化など区が持つ魅力や特性を生かした取組み <input checked="" type="checkbox"/> 区其自然・風土を生かした取組み <input checked="" type="checkbox"/> 区民と協働による取組み <input type="checkbox"/> 区民との協働を目指した取組み		
区ビジョン	<input checked="" type="checkbox"/> 豊かな自然と共生するまち <input type="checkbox"/> 都市機能が充実したまち <input type="checkbox"/> 活力ある産業のまち <input type="checkbox"/> 学びあい、健康で、人にやさしいまち <input type="checkbox"/> 安心安全で暮らしやすいまち <input type="checkbox"/> その他()		
事業期間	令和2年4月1日 ～ 令和5年3月31日		
担当所属	北区区民生活課		
実施年度	令和2年度(1年目)	令和3年度(2年目)	令和4年度(3年目)
事業費	1,979,550円(決算額)	2,000,000円(予算額)	2,000,000円(予定額)
計画内容 (手段に対して)	○十二潟(委託先:NPO法人いいるこ十二潟を守る会 1,000,000円) ・有害植物(ヒシ)撤去 10/6-10/8 ・岡方第一小学校児童による観察会 9/28 3・4年生30人 ・ホームページの改修 ・観察記録発表会開催 1/27 ・観察記録写真展開催 3/13-3/31 ・簡易遊歩道整備 L=40m		
実績 (日付、場所、内容、人数等具体的に記載)	○松浜ひょうたん池(委託先:松浜地区コミュニティ協議会 979,550円) ・流砂で浸食された池の堀削 10/26-10/29 ・松浜小学校児童による観察会 6/29-6/30 3年生90人 ・池周辺の清掃活動 6/28		
効果・課題等	【効果】・地域の小学生を対象に動植物の観察会や水辺環境成り立ちの説明などを行い、地域の宝としての愛着につながっている。 【課題】・地域が抱える課題も多様であり、継続的に取り組むための仕組みづくりが必要である。		

特色ある区づくり予算事業 実績報告書

事業名	北区子育て応援事業		
事業の取組み	<input type="checkbox"/> 区独自の課題解決に向けた取組み <input type="checkbox"/> 区の伝統・文化など区が持つ魅力や特性を生かした取組み <input type="checkbox"/> 区の自然・風土を生かした取組み <input checked="" type="checkbox"/> 区民と協働による取組み <input type="checkbox"/> 区民との協働を目指した取組み		
区ビジョン	<input type="checkbox"/> 豊かな自然と共生するまち <input type="checkbox"/> 都市機能が充実したまち <input type="checkbox"/> 活力ある産業のまち <input checked="" type="checkbox"/> 学びあい、健康で、人にやさしいまち <input type="checkbox"/> 安心安全で暮らしやすいまち <input type="checkbox"/> その他()		
事業期間	令和2年4月1日 ~ 令和5年3月31日		
担当所属	北区健康福祉課		
実施年度	令和2年度(1年目)	令和3年度(2年目)	令和4年度(3年目)
事業費	1,880,487円(決算額)	3,500,000円(予算額)	3,000,000円(予定額)
計画内容 (手段に対して)	①子育て支援講座の実施 ・パパ向け子育て支援講座・北区パパスクール 2回開催 参加:保護者19名(延) ・傾聴スキル習得講座の開催 講演・演習を4日間 保育園職員等14名参加 ・ノーバディーズ・パーフェクト(NP講座)開催 新型コロナウイルス感染症の影響により中止 ②子育て情報誌による北区の子育て情報の発信 ・北区子育てガイドブック「ままKiTa」の発行 作成部数:3,000部 子育て支援センター・幼稚園・小児科等 ③地域での子育てや家族を支え合う体制づくり ・子育て応援カフェモデル事業 早通健康福祉会館 「ベビーカフェぴよぴよ」11回開催 参加:保護者13名(延)・こども19名(延) ④児童の福祉向上に寄与するイベントの実施 ・新型コロナウイルス感染症の影響により代替として 工作キットの配布、フォトスポットの設置を実施	○子育て支援関連講座の開催 ・NP講座 ・支援者向けスキルアップ講座 等 ○育児情報と行政情報等をSNSを活用して配信 ○「地域で子育てを支え合う」体制のモデル事業として早通健康福祉会館 子育て応援カフェ「ぴよぴよ」の開催 ○北区ふゆっこまつりの開催 (実行委員会への負担金支出)	○子育て支援関連講座の開催 ・NP講座 ・支援者向けスキルアップ講座 等 ○育児情報と行政情報等をSNSを活用して配信 ○「地域で子育てを支え合う」体制のモデル事業として早通健康福祉会館 子育て応援カフェ「ぴよぴよ」の開催 ○北区ふゆっこまつりの開催 (実行委員会への負担金支出)
実績 (日付、場所、内容、 人数等具体的に 記載)			
効果・課題等	事業の実施により事業でかかわった保護者同士や、地域住民・関係機関等による支え合いや支援につながった。また親が必要な支援を得て、子どもの幼少期に適切な養育を行うことで、思春期の不登校、引きこもりなどの不適応や児童虐待の予防につなげるなど、児童の健全育成を推進する効果が見込まれた。		

特色ある区づくり予算事業 実績報告書

事業名	北区もの忘れ検診		
事業の取組み	<input type="checkbox"/> 区独自の課題解決に向けた取組み <input type="checkbox"/> 区の伝統・文化など区が持つ魅力や特性を生かした取組み <input type="checkbox"/> 区の自然・風土を生かした取組み <input checked="" type="checkbox"/> 区民と協働による取組み <input type="checkbox"/> 区民との協働を目指した取組み		
区ビジョン	<input type="checkbox"/> 豊かな自然と共生するまち <input type="checkbox"/> 都市機能が充実したまち <input type="checkbox"/> 活力ある産業のまち <input checked="" type="checkbox"/> 学びあい、健康で、人にやさしいまち <input type="checkbox"/> 安心安全で暮らしやすいまち <input type="checkbox"/> その他()		
事業期間	令和2年4月1日 ~ 令和5年3月31日		
担当所属	北区健康福祉課		
実施年度	令和2年度(1年目)	令和3年度(2年目)	令和4年度(3年目)
事業費	360,376円(決算額)	800,000円(予算額)	800,000円(予定額)
計画内容 (手段に対して)	<p>①もの忘れ検診実施 受診者:979名 異常なし:975名 要経過観察:1名 要精密検査:3名 要精密検査となった3名全てが、精密医療機関で診断がついた。(アルツハイマー型認知症:3名) ●地域でのフォロー ※要経過観察・要精密検査者全員に、ケアマネジャーや地域包括支援センターが関わり、サービス利用や経過観察を行っている。 ※フォロー結果をかかりつけ医に報告し、連携を図った。</p> <p>②啓発活動 ・チラシ全戸配布 ・チラシ・ポスター作成・配布(関係機関) ・2月区だよりに掲載(もの忘れ検診特集号)</p> <p>③検討会の開催 ・新型コロナウイルス感染症のため、検討会は実施できなかった。 ・11月に医師会15班会議で実施状況を報告(リモート)。</p> <p>④地域での認知症予防活動について ・実施方法:高齢者の集いの場やサロンに出向き運動や脳トレを実施 ・実施回数:認知症予防出前講座15回、延173名参加</p>		
実績 (日付、場所、内容、人数等具体的に記載)	<p>①もの忘れ検診実施 認知症の早期発見・治療につなげるため、65歳以上の希望者に特定健診等と併せてもの忘れ検診を実施。 また、かかりつけ医や地域包括支援センターと連携し、要精密検査・要経過観察者の支援を行う。</p> <p>②啓発活動 ・チラシ全戸配布 ・チラシ・ポスター作成・配布(関係機関) ・区だよりに掲載</p> <p>③検討会の開催</p> <p>④地域での認知症予防活動実施 ・高齢者の集いの場やサロンに出向き運動や脳トレを実施</p>		
効果・課題等	精密検査や経過観察となった方は、地域包括支援センターと連携し、個別支援に繋ぐ流れができた。今後は、受診者数を伸ばすよう、協力医療機関との検討が必要である。		

特色ある区づくり予算事業 実績報告書

事業名	大学生による家庭介護セミナー		
事業の取組み	<input type="checkbox"/> 区独自の課題解決に向けた取組み <input type="checkbox"/> 区の伝統・文化など区が持つ魅力や特性を生かした取組み <input type="checkbox"/> 区の自然・風土を生かした取組み <input checked="" type="checkbox"/> 区民と協働による取組み <input type="checkbox"/> 区民との協働を目指した取組み		
区ビジョン	<input type="checkbox"/> 豊かな自然と共生するまち <input type="checkbox"/> 都市機能が充実したまち <input type="checkbox"/> 活力ある産業のまち <input checked="" type="checkbox"/> 学びあい、健康で、人にやさしいまち <input type="checkbox"/> 安心安全で暮らしやすいまち <input type="checkbox"/> その他()		
事業期間	令和2年4月1日 ~ 令和5年3月31日		
担当所属	北区健康福祉課		
実施年度	令和2年度(1年目)	令和3年度(2年目)	令和4年度(3年目)
事業費	300,000円(決算額)	300,000円(予算額)	300,000円(予定額)
計画内容 (手段に対して)	【計画】 家族の介護について学んでいる新潟医療福祉大学 社会福祉学科の学生と連携して、介護技術等に関するセミナーを開催し、家族の介護負担の軽減や、いつか訪れるかもしれない家族の介護に備えられるよう介護の基本的知識やスキルを身につけてもらうとともに、学生と地域とのつながりを深める。		
実績 (日付、場所、内容、人数等具体的に記載)	【実績】 感染予防についての講話、実習、レクリエーションを行うセミナーを開催 ・10月24日 豊栄健康センター 10人参加 ・11月14日 老人憩の家阿賀浜荘 24人参加 当初は開催4回としていたが、新型コロナウイルス感染症予防のため、大学側と協議した結果、2回に絞って開催した。		
効果・課題等	コロナ禍の影響を受けセミナー内容の縮小はあったが、学生が大学で学んだ介護に関する知識や技術を、学生や参加者同士の交流の中で共有することにより、学生と地域との繋がりが深まり、支え合いの機運を高めることができた。		

特色ある区づくり予算事業 実績報告書

事業名	介護予防のための専門職派遣事業		
事業の取組み	<input type="checkbox"/> 区独自の課題解決に向けた取組み <input type="checkbox"/> 区の伝統・文化など区が持つ魅力や特性を生かした取組み <input type="checkbox"/> 区 of 自然・風土を生かした取組み <input checked="" type="checkbox"/> 区民と協働による取組み <input type="checkbox"/> 区民との協働を目指した取組み		
区ビジョン	<input type="checkbox"/> 豊かな自然と共生するまち <input type="checkbox"/> 都市機能が充実したまち <input type="checkbox"/> 活力ある産業のまち <input checked="" type="checkbox"/> 学びあい、健康で、人にやさしいまち <input type="checkbox"/> 安心安全で暮らしやすいまち <input type="checkbox"/> その他()		
事業期間	平成30年4月1日 ~ 令和3年3月31日		
担当所属	北区健康福祉課		
実施年度	平成30年度(1年目)	令和元年度(2年目)	令和2年度(3年目)
事業費	505,968円(決算額)	556,603円(決算額)	785,574円(決算額)
計画内容 (手段に対して)	<p>高齢者が集まる場所やコミュニティセンターなどへ、リハビリテーション等に関する専門的知見を有する者を派遣し、介護予防に関する健康講座を開催。</p> <p>①派遣専門職 理学療法士、作業療法士、栄養士、歯科衛生士 ②派遣回数 54回派遣 ③受講者 延べ1,075人参加</p>		
実績 (日付、場所、内容、人数等具体的に記載)	<p>高齢者が集まる場所やコミュニティセンターなどへ、リハビリテーション等に関する専門的知見を有する者を派遣し、介護予防に関する健康講座を開催。</p> <p>①派遣専門職 理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、栄養士、歯科衛生士 ②派遣回数 61回派遣 ③受講者 延べ1,101人参加</p> <p>高齢者が集まる場所やコミュニティセンターなどへ、リハビリテーション等に関する専門的知見を有する者を派遣し、介護予防に関する健康講座を開催する予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、派遣を中止。 代替として専門職2団体にDVDと資料を作成してもらい、申込31団体に配布したほか、DVDの無料貸し出し、ホームページに資料を掲載。</p>		
効果・課題等	<p>申込31団体に行ったアンケートでは、今後も継続して活用する意向の団体が半数を超える回答を得た。令和2年度をもって事業は終了となるが、さらなる活用を推進し、自ら介護予防に取り組む高齢者の増加に寄与していく。</p>		

特色ある区づくり予算事業 実績報告書

事業名	地域商業にぎわい創生プロジェクト		
事業の取組み	<input checked="" type="checkbox"/> 区独自の課題解決に向けた取組み <input type="checkbox"/> 区の伝統・文化など区が持つ魅力や特性を生かした取組み <input type="checkbox"/> 区の自然・風土を生かした取組み <input type="checkbox"/> 区民と協働による取組み <input type="checkbox"/> 区民との協働を目指した取組み		
区ビジョン	<input type="checkbox"/> 豊かな自然と共生するまち <input type="checkbox"/> 都市機能が充実したまち <input checked="" type="checkbox"/> 活力ある産業のまち <input type="checkbox"/> 学びあい、健康で、人にやさしいまち <input type="checkbox"/> 安心安全で暮らしやすいまち <input type="checkbox"/> その他()		
事業期間	令和2年4月1日～令和5年3月31日		
担当所属	北区産業振興課		
実施年度	令和2年度(1年目)	令和3年度(2年目)	令和4年度(3年目)
事業費	1,600,000円(決算額)	2,600,000円(予算額)	1,600,000円(予定額)
計画内容 (手段に対して)	(1)豊栄地域 ①街なか・商店街活性化事業 ・にいがた国際似顔絵フェスティバル2020はコロナ禍の影響により中止 ・Facebookによる広報、似顔絵募集(生放送21回) ・商店街での似顔絵展示 ・婚活事業を2回開催(12月、3月)	地域商業活性化のテーマに沿って新規顧客獲得と地域への愛着形成、来街者増加を目的としたコンテンツ開発やPR展開に取り組む。 (1)地域商業にぎわい創出事業(豊栄地域) 負担金 <内訳> ・活動費 一式	地域商業活性化のテーマに沿って新規顧客獲得と地域への愛着形成、来街者増加を目的としたコンテンツ開発やPR展開に取り組む。 (1)地域商業にぎわい創出事業(豊栄地域) 負担金 <内訳> ・活動費 一式
実績 (日付、場所、内容、人数等具体的に記載)	(2)北新潟地域 ①味噌づくり体験 5月9日(日)会場:江口屋酒店 駐車場 参加人数:6人 ②こらっせ松浜市 9月27日(日)会場:松浜市場 通り 来場者数:1,800人(例年6月開催) ③松浜商店街プロジェクト 10月から12月 松浜中学校生徒デザインによるポスター作成 商店街等40か所に掲示 ④ござれや花火の動画作成 学生による花火関係者へのインタビュー動画	(2)地域商業にぎわい創出事業(北新潟地域) 負担金 <内訳> ・活動費 一式	(2)地域商業にぎわい創出事業(北新潟地域) 負担金 <内訳> ・活動費 一式
効果・課題等	・コロナ禍の影響を受け、一部事業の中止・延期があったが、地域ごとにテーマやブランドを活用したPR活動を実施し、新規顧客とエリア全体のイメージアップによる賑わい創出を図っている。		

特色ある区づくり予算事業 実績報告書

事業名	魅力発信キタクなるプロジェクト		
事業の取組み	<input type="checkbox"/> 区独自の課題解決に向けた取組み <input checked="" type="checkbox"/> 区伝統・文化など区が持つ魅力や特性を生かした取組み <input type="checkbox"/> 区の自然・風土を生かした取組み <input type="checkbox"/> 区民と協働による取組み <input type="checkbox"/> 区民との協働を目指した取組み		
区ビジョン	<input type="checkbox"/> 豊かな自然と共生するまち <input type="checkbox"/> 都市機能が充実したまち <input checked="" type="checkbox"/> 活力ある産業のまち <input type="checkbox"/> 学びあい、健康で、人にやさしいまち <input type="checkbox"/> 安心安全で暮らしやすいまち <input type="checkbox"/> その他()		
事業期間	平成31年4月1日 ～ 令和4年3月31日		
担当所属	北区産業振興課		
実施年度	令和元年度(1年目)	令和2年度(2年目)	令和3年度(3年目)
事業費	2,972,955円(決算額)	1,983,380円(決算額)	3,000,000円(予算額)
計画内容 (手段に対して)	1. 新潟市北区観光誘客推進協議会 (1) 民間バスツアー支援(4本) ・4本でのべ132名、評価4.15(5段階) (2) 観光資源整備事業 ・葛塚・松浜市場共通商品券発行(250部) (3) 観光宣伝資料製作事業 ・北区まるごとガイド(10,000部) ・北区お宝ものがたり(1,000部) ・北区英語版観光PRパンフレット(3,000部) 2. 北区観光モニター事業 (1) 北区観光レポーター情報発信事業 ・一般公募のレポーターによる Facebookでの情報発信 投稿41回 (2) レンタサイクル事業 貸出 646台 3. 北区観光シャトルバス事業 ・阿賀野川ござれや花火シャトルバス運行 利用人数 2,986人 4. 北区観光PR事業 ・観光PR用トートバック 150部	1. 新潟市北区観光誘客推進協議会 (1) 民間バスツアー支援(4本) ・4本でのべ103名、評価4.17(5段階) (2) 観光資源整備事業 ・葛塚・松浜市場共通商品券発行(250部) (3) 観光宣伝資料製作事業 ・北区まるごとガイド(10,000部) ・北区お宝ものがたり(2,000部) ・北区のお宝マップ第4版(6,000部) 2. 北区観光モニター事業 (1) 北区観光レポーター情報発信事業 ・一般公募のレポーターによる Facebookでの情報発信 投稿68回 (2) レンタサイクル事業 貸出 617台 3. 北区観光シャトルバス事業 ・阿賀野川ござれや花火シャトルバス運行 花火大会中止により、運行中止 4. 北区観光PR事業 ・観光PR用トートバック 200部	1. 新潟市北区観光誘客推進協議会 (1) バスツアー支援 ・広報費、ガイド費の補助 (2) 観光資源利用促進事業 ・市場共通商品券発行支援 (3) 観光宣伝資料製作事業 2. 北区観光PR事業 ・PR物品製作 ・広告掲載 3. 北区観光シャトルバス事業 4. 北区観光モニター事業 ・モニター活動費 ・レンタサイクル事業
実績 (日付、場所、内容、 人数等具体的に 記載)			
効果・課題等	・北区の観光スポット等をめぐるバスツアーを開催し、延べ103名が参加し、また北区に訪れてみたいかというアンケートでは5段階の満足度で平均4.17の回答を得た。また、北区の観光PR資料を作成することにより、観光の利便性向上、広報促進、市場利用促進などに資する事業を行った。コロナ禍でのマイクロツーリズムを意識して取り組んでいく必要がある。		

特色ある区づくり予算事業 実績報告書

事業名	「松浜海岸の環境整備と地域活性化」事業		
事業の取組み	<input checked="" type="checkbox"/> 区独自の課題解決に向けた取組み <input type="checkbox"/> 区の伝統・文化など区が持つ魅力や特性を生かした取組み <input checked="" type="checkbox"/> 区の自然・風土を生かした取組み <input checked="" type="checkbox"/> 区民と協働による取組み <input type="checkbox"/> 区民との協働を目指した取組み		
区ビジョン	<input checked="" type="checkbox"/> 豊かな自然と共生するまち <input type="checkbox"/> 都市機能が充実したまち <input type="checkbox"/> 活力ある産業のまち <input type="checkbox"/> 学びあい、健康で、人にやさしいまち <input type="checkbox"/> 安心安全で暮らしやすいまち <input type="checkbox"/> その他()		
事業期間	平成30年4月1日 ～ 令和3年3月31日		
担当所属	北区建設課		
実施年度	平成30年度(1年目)	令和元年度(2年目)	令和2年度(3年目)
事業費	2,495,200円(決算額)	3,399,000円(決算額)	2,999,700円(決算額)
計画内容 (手段に対して)	【計画内容】 松浜海岸に隣接する民家等への飛砂被害について、地域住民と協働で、飛砂防止に取り組み、生活環境の改善を図り、暮らしやすさで選ばれるまちを目指す。 ①アキグミ植栽イベントの開催 ②飛砂防止ネットの設置	【計画内容】 松浜海岸に隣接する民家等への飛砂被害について、地域住民と協働で、飛砂防止に取り組み、生活環境の改善を図り、暮らしやすさで選ばれるまちを目指す。 ①アキグミ植栽イベントの開催 ②飛砂防止ネットの設置	【計画内容】 松浜海岸に隣接する民家等への飛砂被害について、地域住民と協働で、飛砂防止に取り組み、生活環境の改善を図り、暮らしやすさで選ばれるまちを目指す。 ①アキグミ植栽イベントの開催 ②飛砂防止ネットの設置
実績 (日付、場所、内容、人数等具体的に記載)	【実績】 ①アキグミ植栽(緑化)イベントの開催 ・日時:平成30年10月16日(火)14:00～ ・会場:松浜海岸(ひょうたん池付近) ・参加者:合計約190人 (松浜小学校児童約95人、地元住民約85人、国交省・市関係者約7人) ・内容:アキグミの植栽 約2,700株(国交省含む) ②飛砂防止ネットの設置 飛砂防止、植栽樹木の保護としてネットを設置(延長40m)	【実績】 ①アキグミ植栽(緑化)イベントを開催 ・日時:令和元年10月11日(金)10:00～ ・会場:松浜海岸(ひょうたん池付近) ・参加者:合計210人 (松浜小学校児童約80人、地元住民約100人、国交省・市関係者30人) ・内容:アキグミ植栽 約3,300本(国交省含む) ・新潟日報朝刊に掲載(令和元年10月22日) ②飛砂防止ネット設置 飛砂防止としてネットを設置(延長40m(張替え20m))	【実績】 ①アキグミ植栽(緑化)イベントを開催 ・日時:令和2年10月6日(火)10:00～ ・会場:松浜海岸(ひょうたん池付近) ・予定参加者:合計210人 (松浜小学校児童約80人、地元住民約100人、国交省・市関係者30人) ・内容:アキグミ植栽 約1,400本(国交省含む) ・新潟日報朝刊に掲載(令和2年10月13日) ②飛砂防止ネット設置 飛砂防止としてネットを設置(延長80m)
効果・課題等	【効果】 ・植栽事業により松浜海岸が緑化されたことで、松浜地区の飛砂被害の軽減につながっている。 ・アキグミ植栽事業を松浜小学校、地元住民との市民協働で行い、報道により情報発信したことで、地域活性化、環境保全意識の向上、地域への愛着につながっている。 【課題】 ・松浜地区の飛砂防止、環境保全、情報発信を行い、地域活性化につながるような取り組みを継続していける様な仕組みづくりの構築と、より効果的にアキグミが生育するよう事業内容を検討する必要がある。		

特色ある区づくり予算事業 実績報告書

事業名	北区交通マップ作成		
事業の取組み	<input type="checkbox"/> 区独自の課題解決に向けた取組み <input type="checkbox"/> 区の自然・風土を生かした取組み <input type="checkbox"/> 区民との協働を目指した取組み	<input type="checkbox"/> 区の伝統・文化など区が持つ魅力や特性を生かした取組み <input checked="" type="checkbox"/> 区民と協働による取組み	
区ビジョン	<input type="checkbox"/> 豊かな自然と共生するまち <input type="checkbox"/> 学びあい、健康で、人にやさしいまち	<input type="checkbox"/> 都市機能が充実したまち <input checked="" type="checkbox"/> 安心安全で暮らしやすいまち	<input type="checkbox"/> 活力ある産業のまち <input type="checkbox"/> その他()
事業期間	令和2年4月1日 ~ 令和3年3月31日		
関連部会	地域づくり部会		
実施年度	令和2年度 (自治協提案事業)		
事業費	359,348円(決算額)		
計画内容 (手段に対して)	【計画内容】 区内には多様な交通網が整備されており、さらなる利用促進のためには、それらの幅広い活用が求められる。区内の公共交通に関する情報を集約し「見える化」することで、区民それぞれが自分の移動需要に適した公共交通の活用を知る契機とするとともに、公共交通のさらなる利用促進を図る。さらに、高齢者の外出を促し、健康寿命の延伸につなげる。		
実績 (日付、場所、内容、人数等具体的に記載)	【実績】 ・北区交通マップ 部数 28,000部 配布方法 区内全戸配布、市ホームページに掲載 区内の主な公共施設などに設置 掲載内容 〈表面〉各路線図 〈裏面〉各交通機関の詳細、高齢者向け情報など ・区バス・おらってのバス乗り案内チラシ 部数 区バス:5,500部、おらってのバス:7,300部 配布方法 各沿線自治会に全戸配布、区内の主な公共施設に設置 掲載内容 乗り方を4ステップで紹介		
効果・課題等	今まで利用したことがない人の利用のきっかけとしてPRできた。また、区内全戸配布やホームページへの掲載、区内の主な公共施設へ設置することで、区民が区内の公共交通の現状を理解することにも寄与できた。		

特色ある区づくり予算事業 実績報告書

事業名	福祉教育部会だより発行
事業の取組み	<input type="checkbox"/> 区独自の課題解決に向けた取組み <input type="checkbox"/> 区の伝統・文化など区が持つ魅力や特性を生かした取組み <input type="checkbox"/> 区の自然・風土を生かした取組み <input checked="" type="checkbox"/> 区民と協働による取組み <input type="checkbox"/> 区民との協働を目指した取組み
区ビジョン	<input type="checkbox"/> 豊かな自然と共生するまち <input type="checkbox"/> 都市機能が充実したまち <input type="checkbox"/> 活力ある産業のまち <input checked="" type="checkbox"/> 学びあい、健康で、人にやさしいまち <input type="checkbox"/> 安心安全で暮らしやすいまち <input type="checkbox"/> その他()
事業期間	令和2年4月1日 ~ 令和3年3月31日
関連部会	福祉教育部会
実施年度	令和2年度 (自治協提案事業)
事業費	535,184円(決算額)
計画内容 (手段に対して)	【計画内容】 主に小学校高学年から中学生の保護者を対象としたパンフレットを発行し、子育てについての大切なことについて学ぶ機会を設ける。また、小学校高学年から中学生の本人、子育てを応援したい人向けのページも設け、子どもたちの育成環境を改善と、子育て応援の機運醸成を図る。
実績 (日付、場所、内容、人数等具体的に記載)	【実績】 ・内容 心と体が大きく変化する思春期を迎えた子どもの成長に戸惑ったときの手助けとなる様、大事なことや相談窓口を紹介 ・対象 小学校高学年から中学生の保護者、小学校高学年から中学生の本人、子育てを応援したい全ての人 ・発行形態 A5判 16頁 中綴じ製本 フルカラー(4色刷り) ・作成部数 10,000部 ・配布先 区内の小学校、中学校を通じて保護者へ配布。放課後児童クラブ、コミュニティセンター、図書館、公民館などの各公共施設に設置。北区教育ミーティング資料(1/28) ・アンケート回収(表紙に案内付箋を貼付、ネット回答)・・・ 140件
効果・課題等	保護者へ家庭教育の大切さを伝えるだけでなく、小学校高学年から中学生の本人、子育てを応援したい人へも届けることで、子どもたちの育成環境の改善と、北区に子育て応援の輪を広げるといった目的は達せられたと思われる。

特色ある区づくり予算事業 実績報告書

事業名	福島潟賑わい創出事業
事業の取組み	<input type="checkbox"/> 区独自の課題解決に向けた取組み <input type="checkbox"/> 区の伝統・文化など区が持つ魅力や特性を生かした取組み <input type="checkbox"/> 区 of 自然・風土を生かした取組み <input checked="" type="checkbox"/> 区民と協働による取組み <input type="checkbox"/> 区民との協働を目指した取組み
区ビジョン	<input checked="" type="checkbox"/> 豊かな自然と共生するまち <input type="checkbox"/> 都市機能が充実したまち <input type="checkbox"/> 活力ある産業のまち <input type="checkbox"/> 学びあい、健康で、人にやさしいまち <input type="checkbox"/> 安心安全で暮らしやすいまち <input type="checkbox"/> その他()
事業期間	令和2年4月1日 ~ 令和3年3月31日
関連部会	自然文化部会
実施年度	令和2年度 (自治協提案事業)
事業費	1,436,917円(決算額)
計画内容 (手段に対して)	【計画内容】 福島潟のラムサール条約登録に向け、条約の理念等を広く周知し、区民の理解を深めつつ、気運の醸成を図る。福島潟の魅力を実内外に広くPRすることで、賑わいの創出を図る。
実績 (日付、場所、内容、人数等具体的に記載)	【実績】 ・ラムサール条約登録に向けた研修会及び意見交換会 研修会 日にち 令和2年6月25日(木) 場所 北地区コミュニティセンター 内容 ラムサール条約湿地自治体認証制度とSDGsについて 意見交換会 日にち 令和3年2月25日(木) 場所 北地区コミュニティセンター 内容 現在の進捗状況報告及び意見交換 ・啓発パネル巡回展示(7カ所)、パンフレット配布 ※主な施設の平均来館者数 ・ビュー福島潟(有料ゾーン)742人/月 ・岡方コミセン312人/月 ・長浦コミセン1,237人/月 ・福島潟マルシェ1,100人 ・福島潟の魅力PR動画を制作(豊栄高等学校の生徒との協働制作) 企画会議 8月27日(木) 撮影期間 9~11月 コンセプト 訪れたいくなる福島潟 公開方法 YouTube内「新潟シティチャンネル」 ・福島潟マスコットキャラクター「クイクイ」(2体目)の製作とPR
効果・課題等	様々なメディアでのPR活動を通して潟の魅力やラムサール条約について普段潟に触れる機会の少ない方にも興味を持ってもらうきっかけとなった。